



清流拓心

～ふれあい・はばたき～



訓高通信

令和5年6月29日発行
北海道訓子府高等学校

1学年、仲間の大切さを再確認した宿泊研修



1日目のウォークラリーでは山道を3キロほど歩きました。天気も良く展望台から見る景色はとても綺麗でした。夜はキャンプファイヤーを行い、火を囲み焼きマッシュマロを食べたりフォークダンスを行いました。各自が充実し楽しくなるように自ら進んで仲間と協力し取り組んでいました。

女子「話したことのない人とも話せ、参加して良かった。いろんな人と話せるようになるには、自分から積極的に行動することが必要なことだとわかりました。また、集団で生活するためには時間を守り、行動することも大切だと思いました。」



今回の研修では「自律」、「クラスメイトとのよりよい関係づくり」、「礼儀」の3つをテーマに取り組みました。宿泊先で関係者への元気の良い挨拶が見られたり、困っている仲間が見られた際には助け合うなど、とても大切な経験ができたと思います。研修中の2日間は、天候にも恵まれて良い宿泊研修となりました。この経験を今後活かして充実した楽しい高校生活を送ってくれることでしょう。

1学年は、6月1日（木）、2日（金）の1泊2日で足寄町にある青少年体験活動支援施設ネイパル足寄で宿泊研修を行いました。班決めの段階からそれぞれが周囲への気配りを大切にして「全員が楽しめるように」という目標を掲げ、宿泊研修に臨みました。



2日目は野外炊飯でカレー作りに挑戦しました。慣れないながらも、どの班もそれぞれの役割をこなし、仲間と助け合い、協力しながら進めていました。

男子「火を起こし野菜を切った。女子たちが頑張ってくれたお陰で無事に美味しいカレーを食べることができた。だが、ジャガイモとニンジン少し固い所があり、他の班との食べ比べをした。」



2学年、インターンシップ終わる！

2学年は、5月31日（水）から6月2日（金）の3日間、インターンシップを行いました。今年度は、23名が訓子府町図書館や北見の菓子店など、13事業所に分かれ実習に行ってきました。生徒たちは一生懸命に担当者の説明に耳を傾け、緊張しながらも丁寧に作業を進めていました。

男子・・・「今まで介護はお世話をするだけの仕事だと思っていましたが、介護は「その人を見る」ということを学びました。また、介護職にも様々な職種があることを知り、とても貴重な体験になりました。」

女子・・・「実際に働く側になってみると、一人ひとりのお客様がとても大切な存在であると感じられた貴重な3日間になりました。今回の体験を踏まえて今後の進路選択に生かしていきたいと思っています。」



ソフトテニス部 3度目の高体連！



5月18日（木）から5月20日（土）まで網走で開催された第76回高体連オホーツク支部ソフトテニス選手権大会に訓子府高校から4名の選手が参加しました。

男子個人戦トーナメントでは1回戦に美幌高校と対戦し、4対1で快勝。2回戦は北見藤高校と対戦しましたが、悔しくも敗れてしまいました。女子個人戦トーナメントでは1回戦に網走南ヶ丘高校と対戦し4対0で勝利。2回戦の北見柏陽高校との対戦では、良いプレーもありましたが、力及ばず敗れてしまいました。

3年生は日頃の練習で積み重ねてきたものを発揮し、最後の高体連ではベストを尽くすことができました。今年度は後輩も入部してくれたので、訓高のソフトテニス精神を引き継いで、部活動をどんどん盛り上げていってほしいと思います。これからも精進していきますので、応援宜しくお願いします！

最新の情報は、訓子府高校の公式ホームページをご覧ください。

URL はこちら

<http://www.kunneppu.hokkaido-c.ed.jp/>

QRコードはこちら ⇒

